

## (独) 宇宙航空研究開発機構副理事長選任理由

本法人の使命は、宇宙航空に関する幅広い研究開発を実施し、大学等における学術研究の発展、航空科学技術の水準の向上並びに宇宙の開発及び利用の促進を図ることにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして、機構を代表し、理事長を補佐して法人の重要な経営方針の立案に参画するとともに、機構業務の全般にわたる総括及び総合調整に関する業務を実施し、また機構横断的業務を技術的な観点から統括するとともに、機構の組織運営を統括することが求められる。

本件公募に対しては、22人の応募があり、選考委員会による書類選考で5人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、副理事長として適任である3人を理事長に提示し、これに基づき、文部科学大臣との協議を経た上で、理事長が樋口清司氏を選任したところである。

樋口清司氏は、機構の業務に長年携わり、経営企画、国際、産学官の業務を掌理する機構の理事を経験するなど、宇宙航空に関する経験と実績が豊富である。また、機構の業務全般にわたる総括及び総合調整に関する業務並びに研究開発の実施機関における横断的な業務を深く理解しており、副理事長の業務を的確に遂行できる高い能力を有する。更に、選考委員会における面接審査の場においては、将来の戦略立案及びその実現について高い見識を持つとともに、十分な熱意と改革実現に向けての意欲が看守された。文部科学大臣及び理事長もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。